

第68回近畿高等学校スキー選手権大会 豊岡市長杯「こうのとりCUP」要項

- 1 主催 近畿高等学校体育連盟・京都府教育委員会・京都市教育委員会
- 2 後援 豊岡市・豊岡市教育委員会・日高神鍋観光協会
- 3 主管 京都府高等学校体育連盟スキー専門部
- 4 期日 令和2年1月26日（日）～1月28日（火）
- 5 会場 兵庫県豊岡市 神鍋高原スキー場
- 6 日程及び種目

1月26日	14時00分	組織委員会①（高体連スキー専門部）	奥神鍋体育館
	15時00分	組織委員会②（中体連・高体連スキー専門部）	奥神鍋体育館
	16時30分	アルペンGS チーム・キャプテン会議(TCM)	奥神鍋体育館
	17時00分	開会式	奥神鍋体育館
	18時00分	役員会	奥神鍋体育館
1月27日	8時45分	ジャイアントスラローム（男・女）	山田
	11時00分	クロスカントリー・フリー競技（男15km・女10km）	栗栖野
	16時00分	アルペンSL チーム・キャプテン会議(TCM)	奥神鍋競技センター
1月28日	8時45分	スラローム競技（男・女）	山田
	9時00分	スプリント・リレー競技（1チーム2名、男4セット・女3セット）	栗栖野
	14時30分	閉会式	奥神鍋体育館
- 7 競技規則 全日本スキー連盟規則最新版に準ずる。但し、本大会規則が優先する。
 - (1) アルペン競技出場者は、公認ヘルメットを着用すること。
 - (2) クロスカントリー競技及びリレー競技の走法は、フリーテクニックとする。
 - (3) アルペン競技に関しては、エントリー数に応じて、2本目進出者数に一定の制限を加える場合がある。詳細は、組織委員会決定の上、TCM・選手会・監督会議にて報告する。
- 8 参加資格
 - (1) 近畿の高等学校に在籍する生徒で、各府県のスキー専門部に加盟登録し平成12年4月2日以降に誕生したもの。但し、同一学年での出場は一回限りとする。
 - (2) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各府県高体連の大会に参加を認められた生徒は、上記(1)と同様に出場を認める。
 - (3) 同一校にあっても全日制・定時制、男・女別とする。
 - (4) 転校6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、あらかじめ主催者においてやむを得ないと認めた場合は、この限りではない。
 - (5) 当該学校の付き添い教職員がない場合は出場を認めない。
- 9 出場制限
 - (1) 1校1種目の出場人数を制限なしとする。
 - (2) リレー競技はスプリント形式で1チーム2名で男子4セット、女子3セットとする。1校からの参加チーム数に制限を設けない。ただし、参加有資格者は本競技会チーム・スプリント種目にエントリーしている選手に限る。リレー・オーダーについては、リレー競技当日の8時まで大会本部に本部指定用紙に記入して申し出るものとする。
 - (3) 個人の出場は2種目までとする（リレーはこの限りではない）。
- 10 採点方法
 - (1) 1位9点、2位7点、以下8位を1点とし、同順位の場合は当該得点の平均とする。
 - (2) 1校における各種目の得点対象は、当該校の上位4位までとし、以下得点対象者を順次繰り上げる。
 - (3) 総合優勝は、総合最高得点校であり、同点の場合は各種目の入賞上位数により決定する。それでも決定しない場合は、同順位とする。
- 11 表彰
 - (1) 総合の部
 - ア) 優勝校には男女とも優勝盾を授与する（持ち回り）。
 - イ) 賞状は男女とも1位から6位まで授与する。

- (2) 種目の部 各種目とも1位から6位まで賞状を授与する。
 (3) 豊岡市長杯「このとりCUP」
 ジャイアントスラローム優勝(男・女)、クロスカントリー優勝(男・女)
 ※表彰式において表彰状と盾(メダル)を授与する。

12 大会協力費・ゼッケン代・アルペン競技リフト代

- (1) 大会協力費として、1名につき2,000円を徴収する。
 (2) ジャイアントスラローム・スラローム・フリー競技出場の選手からはゼッケン代として1種目につき400円を徴収する。スプリント・リレー競技については、大会本部でゼッケンを準備するので特に徴収しない。
 (3) アルペン競技出場選手のリフト乗車について、競技当日は大会ゼッケンを着用することにより乗車可能とする(他のリフト券使用は認めない)。ただし、大会申込時に1レースにつき3,500円(GS、SL両レースのエントリー選手は7,000円となる)を徴収する。なお、各レースTCM段階における棄権の場合に限り、相当額を返金する。

13 申し込み

令和元年11月8日(金)正午必着で別紙申し込み一覧表兼出場認知書(「男子用」と「女子用」がある)に記入の上、大会協力費・ゼッケン代・アルペン競技リフト代の総額を添えて、現金書留にて下記所属府県へ各々申し込むこと。

※なお、アルペン選手は申し込み一覧表兼出場認知書に「SAJ競技者登録番号」を記入すること。新規申請中でSAJ競技者番号不明の場合は該当欄に「新規申請中」と記入のこと。未登録者は空欄にしておくこと。

大 阪	〒572-8585 寝屋川市三井南町15-1	同志社香里高校内	竹田幸平 宛
	TEL 072-831-0285		
京 都	〒606-8558 京都市左京区岩倉大鷲町89	同志社高校内	徳永秀也 宛
	TEL 075-781-7121		
滋 賀	〒520-0113 滋賀県大津市坂本4-3-1	比叡山高校内	藤田耕吉 宛
	TEL 077-578-0091		
兵 庫	〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡2931	村岡高校内	西村 誠 宛
	TEL 0796-94-0201		
奈 良	〒632-0004 天理市櫟本町1532-2	添上高校内	朝田浩康 宛
	TEL 0743-65-0558		
和歌山	〒640-8464 和歌山市市小路388	和歌山北高校内	武野宗睦 宛
	TEL 073-455-3528		

14 開会式・選手会

1月26日(日)17時 奥神鍋体育館 全員参加のこと。
 ゼッケン・プログラム配付、選手変更カード提出、諸注意など。

15 役員会

1月26日(日)18時 奥神鍋体育館
 付き添い教職員は役員を依頼するので、必ず全員出席のこと。

16 備 考

- (1) 大会本部は1月26日(日)より現地本部宿舎におく。
 本部宿舎 「ゆずや」TEL0796-45-0648
 (2) 抽選は令和元年11月10日(日)10時~ 京都光華高校にて本部役員立ち会いのものに行う。
 (3) 令和2年1月24日(金)10時で積雪不良の場合、中止することがある。
 その確認は、上記の各府県代表校に問い合わせること。
 (4) 兵庫県北部に午前7時段階で大雪警報・暴風警報が発令されている場合は待機とする。
 (5) 競技中の選手の負傷については、応急処置の他はその責任を大会本部として負わない。
 事故に備え、保険に加入などの処置をすること。また、各校で選手の健康診断を必ず受けておくこと。
 (6) (3)における中止の場合は、大会協力費の半額を返金する。
 (7) 本大会を各府県における全国高等学校選抜スキー大会アルペン種目の予選会とし、その運用は各府県に委ねる。
 (8) 2019/2020ルールに従ったマテリアルでの参加とする。